

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年4月24日

北アルプス地域振興局

提出区分	実績						
整理番号	6	課題区分	C				
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属	総務管理課	
事業名	「神城断層地震から学ぶ」周年シンポジウム開催事業				電話	0261-23-6502	
				E-mail	kitachi-kenmin@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	災害の経験や記憶の風化を防ぎ、災害に強い大町・北安曇地域を構築					
	現状と課題	神城断層地震の発生から3年を迎えるにあたり、震災での経験や記憶が風化し、次代に引き継がれない怖れがある					
	内容 (変更後の内容)	神城断層地震で経験したこと、3年間の復興の過程を振り返り、今後起こりうる地震災害に備え何ができるかを考えるため、周年記念のシンポジウムを開催する。 【内容】 基調講演、意見交換・体験発表、 その他(「復興のキセキ」上映、白馬村の災害に関するパネル展示など)					
	実施期間	平成29年11月22日 ~					
	成果目標	震災の経験から得た教訓の整理と今後の防災や避難所運営等の対策への活用					
事業費等	事業費	89,992 円 (単位:円)					
	節区分	主な内容	当初計画額 a	変更(最終)計画額 b	実績額 c	差引 b-c	備考
	報償費	講師謝金	45,000	57,000	57,000	0	
	旅費	講師旅費	32,000	30,400	30,400	0	
	需用費	印刷・製本費	56,000	2,592	2,592	0	
						0	
						0	
						0	
	計		133,000	89,992	89,992	0	
事業実績・成果	事業実績		事業の成果			評価	
	神城断層地震から学ぶ防災シンポジウムを開催 ・日時:平成29年11月22日 ・会場:白馬村 ウイング21 ・講演:「地域防災力の向上に 行政、住民がそれぞれがすべきこと~」 ・意見交換:白馬村住民4名(被災者、消防・行政関係者)震災体験発表 ・その他:災害に関するパネルの展示、地震体験車による体験		・参加者 地域住民、管内市町村長、市町村議会議員 市町村、県職員等 約200名 ・参加者の声(アンケート調査結果) アンケート回答者(47名)のうち約95%が講演、シンポジウムの内容について「よかった」と回答 また、約70%が「防災意識が変化した」と回答			● 期待以上 ○ 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下	
今後の方向性	神城断層地震で経験したことや復興の過程を振り返り、災害に強い北アルプス地域を築くとともに、災害の記憶を風化させないこと、地域の防災力より向上させることを目的に、管内すべての市町村で順次シンポジウムを実施						